

『歎異抄』の原点が、ここにある!

たんにしょう

大ヒット映画『親鸞 人生の目的』

若き日の親鸞を描く歴史アニメ

「ああ、なんと生きるとは、

素晴らしいことなのか」

苦しい日々が、

喜びの人生に、大変わり

「人は、なぜ生きるのか」

「死んだら、どこへ行くのか」

誰もが抱く不安に、ハッキリ答えを出したのが

親鸞だった。

なぜ、善人よりも、悪人が救われるのか。

歎異抄

しんらん

人生の目的

親鸞

(声の出演)

親鸞 聖人
杉良太郎

親鸞 聖人(青年期)
櫻井孝宏
法然上人
中博史

映画の原作書籍

ベストセラー

『歎異抄をひらく』
『人生の目的』

高森 顕徹 著



67万部突破



25万部突破

shinran-life-movie.jp

制作：パラダイス・カフェ アニメーション制作：オーロックス 配給：「親鸞 人生の目的」実行委員会 配給協力：AGentfilms 製作：「親鸞 人生の目的」映画製作委員会 2025

映画館でロングラン、各地で拡大上映へ

映画館で15週連続上映

「生きる」を支える『歎異抄』の言葉
それは、親鸞からのメッセージ

「無人島に、一冊もつていくなら歎異抄」といわれるように、今まさに、古典の名著『歎異抄』への関心が高まっています。

それは、「どんなに苦しくても、あきらめないで！」
「あなたはやがて、大きな幸せに恵まれるのですよ」という、親鸞からのメッセージが記されているからです。すべての人の、生きる支えになる『歎異抄』の言葉は、どのようにして生まれたのでしょうか。

その原点は、親鸞の青年期にありました。この映画では、幼くして両親を亡くしてから、二十九歳で人生の目的を果たし、三十五歳で京都から越後へ旅立つまでの親鸞を描きます。

それは、歴史上の人物・親鸞が、あらゆる苦難を、喜びと感謝に転じ変えていった記録でもあります。

喜びの声続々！

「親鸞」という人は、高僧ではなく、私たちと同じように、生きることに悩んでいた人だったのです。とても親しみを感じました。そして、私に、生きる力を与えてくれました。

(30代・女性)

当時のお坊さんは、結婚してはいけなかったのに、公然と戒律を破って結婚したのには驚きました。親鸞って、とても人間らしく、魅力的な人だったのですね。

(40代・女性)

人生の苦しみに沈み、絶望を感じている時に、生きるヒントを与えてくれる映画だと思えます。

(60代・男性)

「悪人が救われる」とは、どういうことか、ずっと疑問でした。この映画を見て、『歎異抄』の意味が分かりました。

(70代・男性)



「近くの映画館で上映がなかった」「見逃してしまった」

「もう一度見たい」というご要望にこたえ、拡大上映を実施！

事前予約をお願いいたします。

※チケットの発行はありません。ご予約後、直接会場受付へお越しください。

ご予約・お問い合わせ先

右のホームページか、お電話でお申し込みください

ホームページで

お電話で(通話無料)

0120-901-267

平日 9:00~18:00
土曜 9:00~12:00

以下の内容をお話してください



<https://shinran-life-movie.jp/hall/>

- ① 会場名
- ② 行事日
- ③ 時間帯
- ④ 人数
- ⑤ 代表者のお名前
- ⑥ 電話番号

TEL 0766-89-8600 FAX 0766-89-8601

令和8年

2月22日(日)

午前 10:30~
午後 2:00~

1日限定
上映

上映時間
約2時間
(開場 各回30分前)

杉並区立勤労福祉会館

※会場への直接のお問い合わせは
ご遠慮ください。

第3第4集会室

(参加定員：各回70名まで)

- ◆JR中央線「西荻窪駅」(北口)徒歩15分
- ◆関東バス「桃井四丁目」下車徒歩1分
- ◆西荻地域区民センター併設

(杉並区桃井4丁目3番2号)

入場料(税込)

一般 1,000円

小・中・高校生 300円

当日会場受付にてお支払いください。

・障がい者手帳をお持ちの方は
ご本人と付添の方1名まで半額

【主催】歎異抄に学ぶ会 【共催】(株)チューリップ企画 【協力】浄土真宗学院